

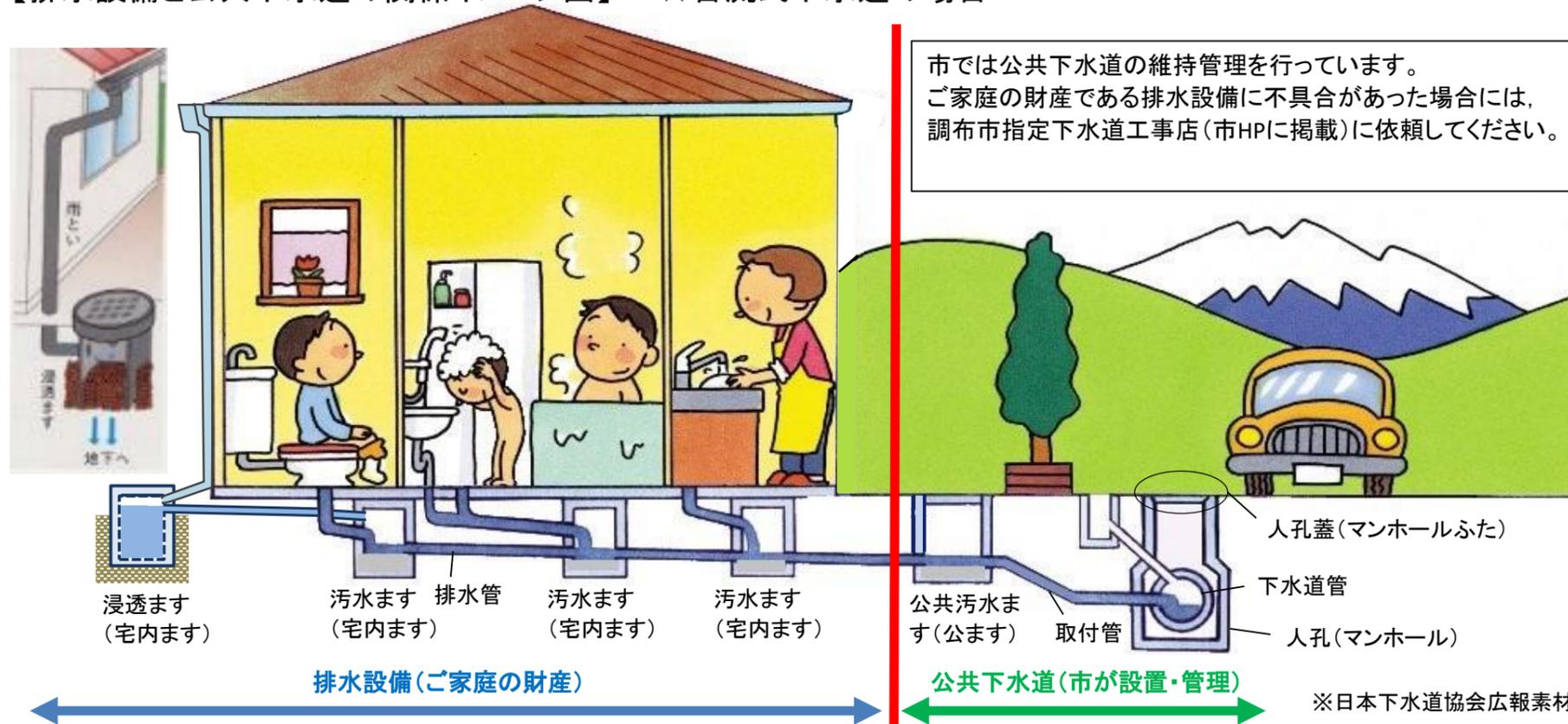
用語で知る調布市の下水道

2019/5/27更新

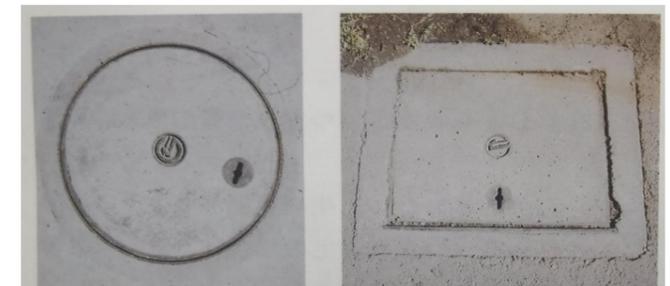
下水道の維持管理を行ううえで日常的に使っている様々な用語を解説しています。下水道の世界を知っていただくうえでご活用ください。

用語	読み方	解説	ワンポイント補足事項
雨水浸透ます	うすいしんとうます	雨水を地下に浸透させる柵（ます）のことです。	市内の既存の一般住宅や個人の所有する集合住宅などの場合、雨水浸透ますの設置が無料でできます。詳しくは、「調布市環境政策課」へお問合せください。
汚水ます	おすいます	お風呂やトイレの水などの家庭排水を公共下水道へ排水するための柵（ます）です。汚水のおいが上がってこないよう、密閉されています。	市が管理するものは「公共汚水ます（公ます／こうます）」と呼び区別しています。
公共下水道	こうきょう げすいどう	下水道法上の用語で、市町村で設置・管理する下水道のことです。	
人孔	じんこう	マンホール（man=人 hall=穴、孔）のこと。下水道管の清掃、換気、点検、検査などを目的に設けられるものです。	主に、下水道管が合流する場所や、勾配（地面の傾き）、管径（管の太さ）が変化する場所、維持管理上必要な場所に設置します。
取付管	とりつけかん	雨水ます、または汚水ますから下水管へ接続する管のことです。	取付管が劣化し破損すると、道路陥没の要因となる場合があります。
排水設備	はいすいせつび	家庭や事業所などから排出される下水を、公共下水道に流し込むために設けられる設備のことです。	公共下水道と排水設備の両方が備わってはじめて下水道として有効に機能します。

【排水設備と公共下水道の関係イメージ図】 ★合流式下水道の場合



公共汚水ますの写真



人孔(マンホール)の写真



(c) Rugby World Cup Limited 2015

※日本下水道協会広報素材を一部加工して使用